

北八木町旧旅籠空き家利活用計画策定業務

平成 21 年 11 月

特定非営利活動法人 八木まちづくりネットワーク

北八木町旧旅籠空き家利活用計画策定業務 報告書

目次

はじめに.....	3
既存建造物概要	4
対象建物が位置する地区の現状と課題の整理	5
対象建築物の現場調査および資料調査の整理	7
同様な建築物の利活用事例の調査.....	9
地域住民等の意見.....	19
民間、NPO法人、任意団体等の利活用及び経営の経営意向調査.....	20
利活用案.....	21
あとがき	28
参考資料 1 既調査の抜粋資料.....	29
参考資料 2 同様な建築物の利活用事例の調査	41

北八木町旧旅籠空き家利活用計画策定業務

はじめに

橿原市北八木町、札の辻の角にある2軒の旧旅籠は、大和の古代からの幹線道路である横大路と下ツ道の交差点という重要な場所に存在する貴重な歴史的遺産であり、この町の景観上も重要な建物である。

近年、町並みにほころびが出はじめているが、その中でも東側の旧旅籠は現在無住であるだけに存続が危ぶまれていた。しかし、関係者の努力により、今日このような利活用計画の検討にはいれたことは誠に喜ばしい限りであり、橿原市の英断に感謝するところである。

本調査報告がこの建物を保存改修され広く市民の歴史的遺産として活用されていくことの一助となれば幸いである。また、この建物の維持・活用を推進してゆく団体への手助けになることを願うものである。

今後、この建物が保存活用されることによって、この町に小さな明かりを灯し、沈滞している町が少しでも元気がとりもどせる手助けとなればより幸いである。この報告書の作成にあたり、ご意見を頂いた地域住民の方々、そして快く見学を受け入れて頂いた多くの施設の皆様方に深くお礼を申し上げます。